第2回三沢市移動等円滑化促進協議会
2025/12/23(火)
資料3

当事者ヒアリング調査の結果について

～目　次～

1. ヒアリング調査概要 …… p.1
2.ヒアリング調査結果 …… p.2

1．ヒアリング調査概要

◆当事者団体（7団体）にヒアリング調査を実施し、バリアフリー事業への評価や今後の課題を把握した。

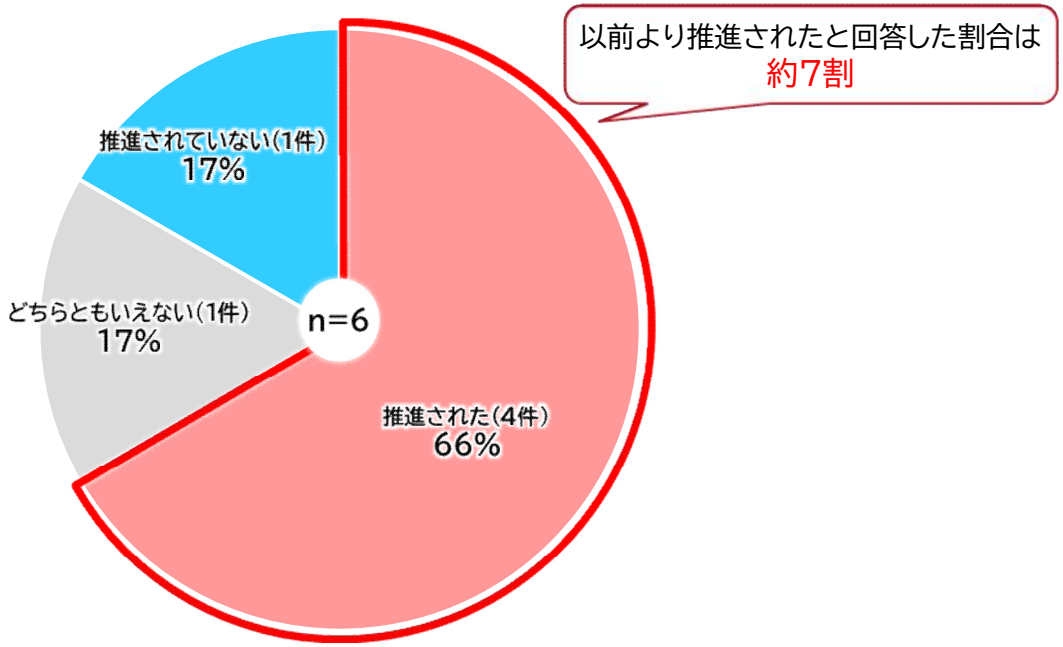
▼ヒアリング調査概要

調査目的	三沢市移動等円滑化促進方針の更新にあたり、移動等円滑化に関する、これまでの取組みへの評価や今後の課題などを把握するため、当事者団体の皆様にヒアリング調査を実施
調査期間	R7.11.11（火）～12.5（金）
調査手法	直接聞き取り・Fax
調査対象団体	下記7団体 ・社会福祉法人　三沢市社会福祉協議会 ・NPO法人　障害者地域生活支援センターぴあ ・社会福祉法人 楽晴会 障害者就労トライアルセンターボイス ・三沢市車いすテニス協会 ・三沢市老人クラブ連合会 ・三沢市連合PTA ・三沢市こども未来・子育て会議
調査内容	・バリアフリー事業の進捗に対する評価 ・バリアフリーマップの使用経験・評価 ・促進地区の課題残存箇所・解消箇所 ・心のバリアフリーについて ・情報のバリアフリーについて ・市内の子育て環境について ・今後のまちづくりについて
回答票数（回答率）	7票（100%） ※全団体から調査結果を受領いたしました。ご協力ありがとうございました。

（1）バリアフリー事業の進捗に対する評価

◆本市におけるバリアフリー事業について、前回策定時と比較し、推進されたと回答した割合は約7割。

質問1-1
三沢市内のバリアフリーは、前回策定時（令和 3 年 3 月）より推進されたと思いますか？



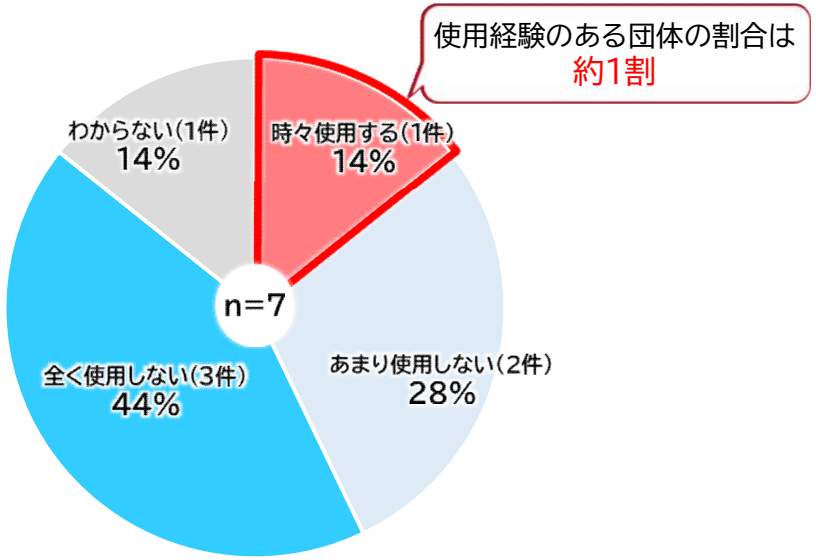
▲バリアフリー事業の進捗に対する評価※

※無回答は除く

（2）バリアフリーマップの使用経験・評価

◆バリアフリーマップを使用経験のある割合は、約1割に留まる。
◆マップ記載の項目の中でも、バリアフリー情報や駅周辺の詳細情報を評価している。

質問1-2
三沢市バリアフリーマップを使用したことはありますか。



▲バリアフリーマップの使用経験

質問1-3
三沢市バリアフリーマップを一度でも使用したことのある方（（「時々使用する」または「あまり使用しない」回答者））にお聞きします。バリアフリーマップについて、当てはまるものを全てお選びください。

▲バリアフリーマップの評価点

（3）促進地区の課題残存箇所・解消箇所

◆市役所周辺では道路の舗装に関する課題が残存する一方で、歩道上の整備箇所を評価する意見があった。
◆三沢駅は近年改修されたため、挙げられた課題は少ないものの、駐車場台数の不足が挙げられた。
◆三沢空港では第2駐車場から空港施設間の動線に関する課題が残存する一方で、新設された授乳室や多機能トイレを評価する意見があった。

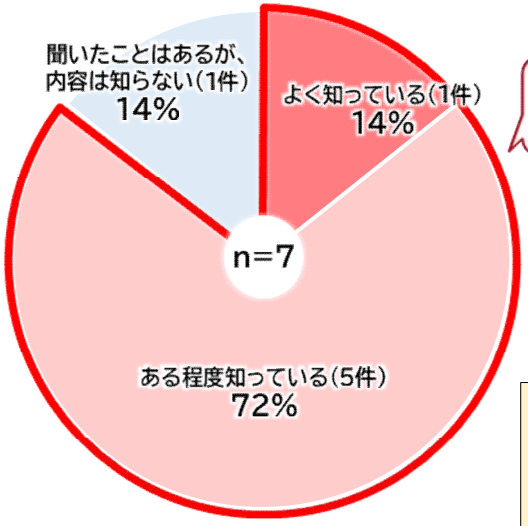
質問1-4
三沢市役所周辺・三沢駅周辺・三沢空港周辺において、課題が残る箇所や、最近課題が解消された箇所について具体的に教えてください。

場所	課題が残る箇所	最近課題が解消された箇所
市役所周辺	• 警察署前の道路が荒れている。（三沢市連合PTA） • ホテルルートイン前の歩道で、ブロックが浮き上がる箇所が複数見られ、つまづく危険がある。（三沢市老人クラブ連合会） • 障がい者用駐車スペースに、屋根があると良い。（社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会） • 元一方通行の商店を利用するのに駐車場が分かりづらい、歩道がガタガタしている。（三沢市こども未来・子育て会議）	• 市役所や郵便局周辺は、グレーチングが改善されている。（三沢市連合PTA）
三沢駅周辺	• バリアフリーに、より力を入れて欲しい。（三沢市連合PTA） • 駐車場台数が少ない。 • 除雪が行き届かないときがある。（三沢市こども未来・子育て会議）	• 駅舎全体（三沢市車いすテニス協会） • 新しい場所なので、点字ブロックなどが充実している。（三沢市連合PTA） • 整備が進んでとても使いやすくなりました。（三沢市こども未来・子育て会議）
三沢空港周辺	• 第2駐車場が離れており、移動が不便である。（三沢市連合PTA） • 三沢空港内のエレベーターの位置がわかりづらい。階段のあたりにエスカレーターがあれば良いのではないか。（社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会） • 第2駐車場から空港までは歩きづらい。また、第1駐車場は冬期の除雪整備が課題である。（三沢市こども未来・子育て会議）	• トイレの扉が引き戸から電動になり、便利になった。（三沢市車いすテニス協会） • 駐車場が無料で助かります。また、駐車場が広く、必ず停めることが出来るのは嬉しい。（三沢市連合PTA） • 授乳室や多機能トイレができた。（社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会）

（4）心のバリアフリーについて

◆心のバリアフリーの認知度は約9割である一方で、関連する本市の取組みは約4割が浸透と回答。
◆具体的な場面としては、ドアの開閉の手伝いや声掛けであり、事前の意思確認が必要という意見もあった。

質問2-1
【心のバリアフリー】という言葉をご存じですか。

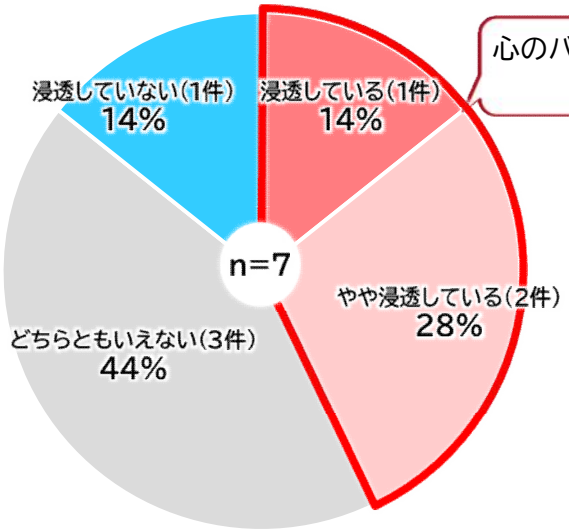


▲心のバリアフリーの認知度

心のバリアフリーの認知度は
約9割

令和4年度 心のバリアフリーに関する意識調査（東京都）
Q. あなたは「心のバリアフリー」の言葉や意味を知っていますか。
→知っていた割合は約7割

質問2-2
【心のバリアフリー】の取り組みが、三沢市で浸透していると思いますか。



▲心のバリアフリーの取組みの浸透

心のバリアフリーの取組みについて
約4割が浸透と回答

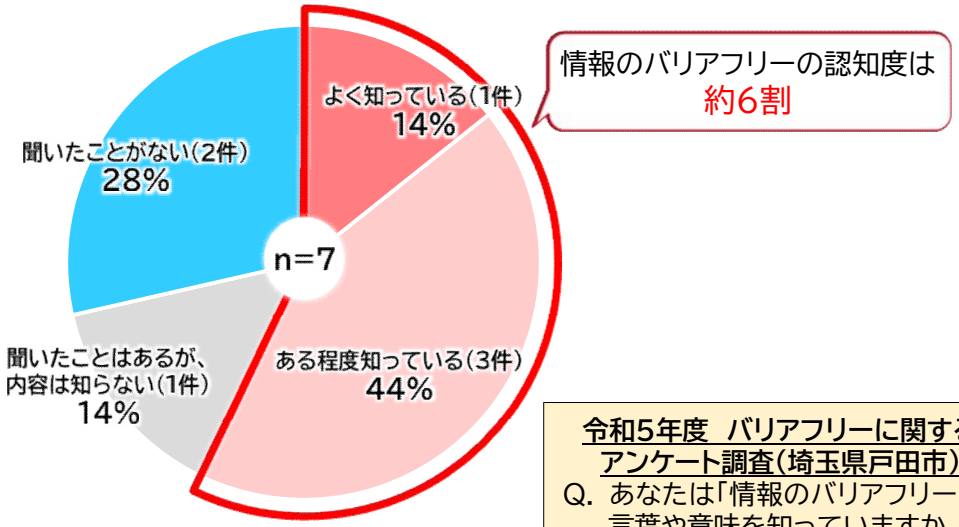
質問2-3
実際に外出した際に、手助けが必要な場面で「心のバリアフリー」があると嬉しい、助かると感じる具体的な事柄があれば教えてください。

- 外国の方にドアの開閉を手伝ってもらった経験があり、助かった。（三沢市車いすテニス協会）
- 子どもが小さい頃や妊娠中、トイレが大変で外出を控えたい時期があります。そのときは、順番を譲っていただけると助かります。（三沢市連合PTA）
- 声をかけていただけたり、手を差し伸べてもらえると助かります。（社会福祉法人 楽晴会 障害者就労トライアルセンターボイス）
- ゴルフで障害のある方と組む際、「ボールを拾いますか」と確認してから拾うようにしています。すると、相手も喜んでくれます。（三沢市老人クラブ連合会）
- 人が多い場所では丁寧な案内や誘導が必要です。また、行動に時間がかかる方には待つ余裕を持ちたいです。（社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会）
- 本人が困っていないのに、見た目で「困っている人」と判断した場合は、自分本位となってしまう。また、心や身体がどのような状態の場合に、どのような困りが発生するのか知る機会が必要だと思う。（三沢市こども未来・子育て会議）

（5）情報のバリアフリーについて

◆情報のバリアフリーの認知度は約6割である一方で、関連する本市の取組みは約3割が浸透と回答。
◆具体的な場面としては、車いす利用者が使用可能なトイレなどの表示や、バス停の見やすさが挙げられた。

質問3-1
【情報のバリアフリー】という言葉をご存じですか。

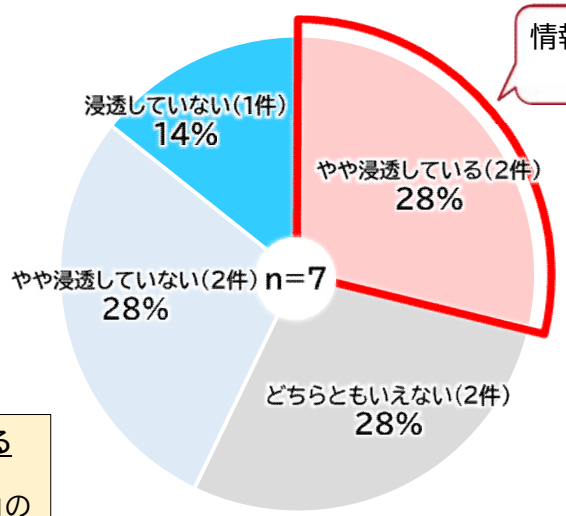


▲情報のバリアフリーの認知度

情報のバリアフリーの認知度は
約6割

令和5年度　バリアフリーに関するアンケート調査（埼玉県戸田市）
Q. あなたは「情報のバリアフリー」の言葉や意味を知っていますか。
→知っていた割合は約4割

質問3-2
【情報のバリアフリー】の取り組みが、三沢市で浸透していると思いますか。



▲情報のバリアフリーの取組みの浸透

情報のバリアフリーの取組みについて
約3割が浸透と回答

質問3-3
実際に外出やサービスを利用する際に、情報のバリアフリーがあると嬉しい、助かると感じる具体的な事柄があれば教えてください。

- 車いす利用者が使用可能なトイレや駐車場が分かりくいため、目立たせて表示してほしい。（三沢市車いすテニス協会）
- バス停自体が分かりくい上、時刻表の字が小さい。（三沢市連合PTA）
- 文字が大きい案内表示や分かりやすい日本語、点字案内を導入して欲しい（社会福祉法人 楽晴会 障害者就労トライアルセンターボイス）
- バス停の時刻表を、大きな文字にしてほしい。（三沢市老人クラブ連合会）
- その情報が得られる場所の分かりやすい提示、それに行きつくまでに苦労を感じる（三沢市こども未来・子育て会議）

（6）市内の子育て環境について

◆妊婦用駐車スペースや授乳室の整備、そして屋内施設「そらいえ」に関して評価する意見が多い。
◆除雪やベビーカーを押しにくい道路、小中高生の移動時の安全性や円滑性に関する課題が挙げられた。

質問4-1
市内の子育て環境について、妊娠期・乳幼児・小学生・中高生それぞれのフェーズで「良い点」と「課題点」を教えてください。

	市内で子育てをする上での良い点	課題だと思う点
妊娠期	• 妊婦用の駐車スペースや授乳室も増えている。（三沢市連合PTA）	• 特に冬期や北部地区では課題が顕著です。何をするにも車が必須で、道路の除雪が行き届かない場合、生活や移動が非常に困難。（三沢市こども未来・子育て会議）
乳幼児	• 雨でも遊べるそらいえがあるのでうれしい。（三沢市連合PTA） • そらいえキッズ施設はとてもよい環境と思う。（三沢市老人クラブ連合会） • そらいえがあることで天気の悪い日でも子どもを遊ばせる場所がある。（社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会）	• ベビーカーを走行しにくい場所がある。（三沢市連合PTA）
小学生	• クラブチームなど、使用させてくれる施設は意外とある。（三沢市連合PTA） • 図書館では、小学生を対象に読み聞かせなどを実施している。（三沢市老人クラブ連合会）	• 保育施設と同じ時間帯で利用できる支援設備の整備が必要。 • 部活や習い事に行くのに子どもが自力で行けない時がある。（三沢市こども未来・子育て会議）
中高生以上	ー	• クラブチームを増やすためにも、バリアフリーな施設があると良い。また、部活動の移動がスムーズにできるよう、移動用パスポートの仕組みがあると良いと思う。（三沢市連合PTA） • 通学路の整備が優先されていない。（三沢市こども未来・子育て会議）

（7）今後のまちづくりについて

◆市役所における授乳室などのハード整備や、個人店が子育て支援するソフト施策が求められる。
◆自転車や歩行者が利用しやすい通学路の環境整備が必要という意見が挙げられた。

質問4-2
バリアフリーや子育て支援の観点から、今後のまちづくりに期待することや具体的な提案があれば教えてください。

- 市役所にも授乳室やおむつ替え台があると助かります。（三沢市連合PTA）[参考事例：三沢空港内の授乳室]
- 公共施設は比較的便利ですが、個人のお店でも子育て世代を応援できる仕組みがあると、市全体でいろいろなお店を利用しやすくなると思います。（社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会）
- 通学路は自転車や歩行者が使いやすいように整備してほしいです。なお、駐車場のいたずら防止や、ベビーカー置き場、店内での貸し出しもあると便利です。（三沢市こども未来・子育て会議）[参考事例：国際交流スポーツセンターで貸出可能なベビーカー]

▲令和7年3月に新設された三沢空港内の授乳室
（左：外観、右：内部）

出典：三沢市

▲三沢市国際交流スポーツセンターで貸出可能なベビーカー

出典：三沢市